



なかおか

不土十カたより

毎月開催! トモシアお楽しみライブ♪



Pick Up!!

トモシアお楽しみライブ

毎月第4土曜日の13時30分から15時まで、社会福祉センタートモシア1階で開催しています。

マジックショーや紙芝居などボランティア団体によるパフォーマンスの披露があり、誰もが気軽に立ち寄り楽しむことができます。ぜひ、お越しください。

主な内容

- 平成31年度ボランティア大学のご案内 P2・3
- 特集:考えてみませんか?
介護が必要になるときのこと P4・5
- 赤い羽根共同募金のご報告／寄附のお礼 P6・7

- 平成31年度事業計画・予算 P8・9
- 情報コーナー P10
- ボラセンだより P11・12



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

第165号

(平成31年4月1日発行)

編集・発行

社会福祉法人
長岡市社会福祉協議会
みれいネットワーク

長岡市表町2丁目2番地21
TEL (0258) 32-1442
FAX (0258) 33-6004
URL <http://www.nagaoka-shakyo.or.jp/>

平成31年度
受講生募集

ボランティア大学のご案内

基礎講座

福祉に関するボランティアの基礎的な知識・技能を、12回にわたって広く学びます。
「ボランティアについて知りたい」「これからボランティアを始めたい」というあなた、はじめの一歩を踏み出しましょう。

回	月・日	内 容	講 師 等	時 間	会 場	定 員	参 加 費
8	7	○施設訪問で学ぼう	○施設ボランティアの活動について	○高齢者を理解しよう	○公開講座・講演会	弁護士 菊地 幸夫さん	長岡市社会福祉協議会 介護サービス課
7/25	7/18	7/11	7/4	6/20	6/6	5/23	5/16
6	5	4	3	2	1	回	月・日

基礎講座締切

5月10日金 ※必着でお願いします。



申込用
QRコード

講座や講演会の受講申し込み先
TEL 0258-32-5210
FAX 0258-32-5210
〒940-0071 長岡市表町2-2-21
長岡市社会福祉協議会 ボランティアセンター
市内障害者就労支援施設
市内高齢者福祉施設

問い合わせ先 TEL 0258-32-5210

ボランティア大学は、皆さまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金が役立っています。

ボランティア大学

ボランティアをしている方、これから始める方、どなたでもどうぞ！

公開講座・講演会

演題 「出会いの人生から学んだこと」

講師 弁護士
菊地 幸夫さん

日時 7月4日(木)
13:30~15:30

開場 13:00

会場 長岡リリックホール シアター

定員 400名

参加費 無料

申込み はがき、またはFAXで、次の事項を記入してお申込みください。
(1枚につき3名まで)

- | | |
|-----------|-------|
| ①公開講座・講演会 | ③郵便番号 |
| ②氏名(フリガナ) | ⑤電話番号 |
| ④住所 | |

申込み期間 5月13日(月)から5月24日(金)
まで(定員になり次第締め切り)

その他 手話通訳・要約筆記があります。



12	11	10	9
9/5	8/29	8/15	8/8
○市民協働センターの活動について ○閉講式・修了証書授与 ○交流会	○長岡市のボランティア活動について	○要約筆記を学ぼう ○手話を学ぼう	○音声訳を学ぼう ○点訳を学ぼう
ながおか市民協働センター 長岡市社会福祉協議会 ボランティアセンター長	市内ボランティアグループ	長岡要約筆記サークル 長岡市手話サークル	長岡音声訳の会 長岡点訳の会

昨年の基礎講座の様子



ボランティア大学で、一緒にになった方と、ボランティア活動の一歩を踏み出しました。一緒に始める仲間がいて良かったと思いました。

ボランティア大学基礎講座で多くの気づきや出会いがありました。今は楽しく自分のペースでボランティア活動をしています。

卒業生の感想

◆技術ボランティア初心者講座
音声訳・点訳・要約筆記・手話、各コースとも、秋(9月~11月)に開講します。

※その他、今後開催する講座については、随時社協だより等でお知らせします。

その他の講座の開催(予告)

考えてみませんか？介護が必要になるときのこと

介護のこと、誰に相談したらいいの？ 松藏さんと梅子さんの家庭を例にみてみましょう。

※登場人物は実在しません。内容も説明のために作成したもので実例ではありません。

～梅子さんに物忘れが始まるの巻き～

これって認知症？ これから的生活が、心配なとき

1

松藏さんと梅子さん夫婦は、ともに70代後半で一人暮らし。

松藏さんは、小学生の登下校の見守りボランティアなどをしながら妻と暮らしています。

近頃、梅子さんに物忘れの症状があらわれ、足腰も弱くなつてきました。松藏さんはなんとなく心配ですが、誰に相談すればよいのかわかりません。



2

そこへ地区的**民生委員さん**が訪ねてきました。

松藏さんは思い切って今の状況を話してみました。民生委員さんは、**地域包括支援センター**の存在を教えてくれ、松藏さん宅を訪問するよう手配してくれたのです。



3

地域包括支援センターの職員は、松藏さん夫婦が困っていることやどんな生活をしていきたいか聞きました。

梅子さんは病院で認知症の診断をうけ、進行を遅らせるための治療を開始することになりました。

また、市に要介護認定を申請し、要支援2となり、**介護予防を重視したサービスの利用**がはじめました。



生活を支えるサービスの一例

【介護保険等制度に基づくサービス】

- 自宅で受けるサービス
 - 日帰りで施設に通うサービス
 - 施設に短期間泊まるサービス
 - サービスを組み合わせて利用する小規模多機能型のサービス
 - 福祉用具貸与・住宅改修
 - 施設に入所するサービス
- など、いろいろなサービスがあります。
介護度や心身の状況により、利用できるサービスは異なります。

【助け合いのサービス】

地域でともに助け合い、支えあう住民参加の福祉活動です。

- 長岡市社会福祉協議会では住民が主体となった次の活動を進めています。
- ボランティア銀行（轻易な家事支援）
 - ふれあい型食事サービス（会食・配食）
 - 小地域ネットワーク活動（見守り活動）
 - 福祉送迎サービス事業（通院送迎サービス）
 - ふれあい・いきいきサロン（地域の茶の間）

民生委員さん

民生委員・児童委員は、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行う地域の「相談役」「つなぎ役」です。

地域包括支援センター

『高齢者の介護や福祉に関する総合相談窓口』です。お住まいの地域の地域包括支援センターは長岡市のホームページでご確認ください。

介護はいつ必要になるかわかりません。でも、**心配なことを早期に相談**することで、介護が必要になることを遅らせることができます。民生委員や地域包括支援センターに気軽に相談してみましょう。

～松蔵さんが入院するの巻き～

病院から自宅へ これからの生活が、心配なとき

安心した矢先、松藏さんが庭の木を剪定中に、はしごから転落、骨折して入院が必要となつてしましました。

松藏さんは要介護認定で要介護1となり、担当のケアマネジャーと一緒に相談し、安心して生活するために必要な介護サービスを利用することになりました。

買い物や通院にも困つていましたが、長岡市社会福祉協議会が推進しているボランティア銀行や福祉送迎サービ

そこへ病院の医療ソーシャルワーカーがやってきて、松蔵さんの相談に乗ってくれました。地域包括支援センターや関係機関と連絡を取り合い、松蔵さんが退院後に困らないよう調整を行つてくれました。

ス（**助け合いのサービス**）などを利用し、地域のボランティアが生活を支えてくれました。（地域により、実施するサービスが異なります。）



A woman with dark hair tied back, wearing a blue dress, is handing a yellow gift box with a red ribbon to an elderly woman with grey hair in a purple sweater. The woman is holding a white bag labeled 'OAスーパー'. The elderly woman is smiling and looking at the gift. The background is plain white.

その後、松藏さんは懸命にリハビリを行い、めきめきと回復。以前行っていた子どもとの見守りボランティアも復活しました。ボランティア銀行の協力会員にも登録し、今度は困っている方の生活を支えています。梅子さんの認知症も服薬のおかげか進行がゆっくりのようです。

在宅生活で介護が必要な場合は、居宅介護支援事業所のケアマネジャーが相談役です。
ケアマネジャーは、介護サービス等を必要とする人からの相談に応じ、本人や家族の意向をふまえ、身体の状況に合わせて必要なサービスを調整し、介護計画を作成します。

松藏さんのように、生活の中にボランティア活動のような生きがいを作ることは、健康生活を持続させるために大切です。

An illustration showing a boy in a blue cap and green shirt, a girl in a pink top and orange skirt, and a traffic police officer in a green uniform. The police officer is holding a yellow sign that says '交通安全' (Traffic Safety). The boy is asking a question about traffic safety, while the girl looks on.

松蔵さん宅を一例とした、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしつづけるよう、「医療」「介護」「介護予防」「生活支援」「住まい」が一体的、包括的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が進められています。

長岡市社会福祉協議会も、助け合いのサービスの推進や制度に基づくサービスの運営をするとともに、関係する機関や人々と連携をしながら、地域包括ケアシステムを推進しています。

けがや病気で入院した時は、病院の医療ソーシャルワーカーなどが心配事の相談にのってくれます。

私たちも募金活動に協力しました



リバーサイド千秋での街頭募金



イオン長岡店での街頭募金

結果報告

赤い羽根共同募金

皆さんのおかげで長岡市の地域福祉がまた良くなります

本年度も市民の皆さんから、赤い羽根共同募金にご協力いただき、誠にありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、長岡市内の地域福祉活動をはじめ、県内の民間福祉施設等への助成や災害支援に活用されます。

運動期間中、お力添えをいただきました地区社会福祉協議会・地区福祉会、町内会、学校、事業所、各種団体の皆さんに厚くお礼申し上げます。

募金総額 61,291,575円

戸別募金	47,133,418円
個人大口・法人募金	8,656,489円
職域募金	2,200,877円
学校募金	1,291,038円
街頭募金・イベント募金	326,167円
その他 ・募金箱 ・寄附金付自動販売機 等	1,683,586円



お知らせ

平成31年度

活動費助成の募集について

地域福祉活動の支援として、左記の活動費助成を募集します

受付開始 平成31年6月5日から

※詳細については、長岡市社会福祉協議会ホームページまたは、本部事務局・各支所及びコムユーティセンターに配置する助成要綱をご覧ください。5月下旬頃ご案内します。



ふれあい・いきいきサロン
(新町地区: KIRAKU会)

長岡市社会福祉協議会

ふれあい・いきいきサロン支援事業助成金

ふれあいを通じて、仲間づくりや生きがいづくり、健康づくりを行うサロンへの活動費助成

*1団体の限度額2万円・50団体程度

あつたか雪募金助成金

自力で除雪が困難な世帯に対し、除雪支援活動を行う団体への活動費助成

*1団体の限度額4万円・5団体程度(予定)

共同募金の「じぶんの町を良くするしくみ」

寄せられた募金の
約70%は長岡市の
地域福祉のために使われます

助成

赤い羽根
共同募金

募金

福祉団体
ボランティア団体 等

住民の皆さん

活動



あつたか雪募金

テーマ型共同募金

1月から3月までの期間、雪とともに暮らす人たちを応援する「あつたか雪募金」を実施して、新潟を故郷とする県外の方などから、ご協力いただきました。この募金は、翌年度の冬季に、高齢者や障害のある方等、自力で除雪ができない世帯を支援する活動に使われます。



生涯学習フェスティバル in ワシマでの街頭募金

皆さまから心あたたまるたくさんの寄附金品をいただき、心から感謝申し上げます。いただきました金品は、社会福祉のため有効に活用いたします。

(平成31年1月1日から2月28日まで 敬称略)

月・日 氏名 品名・金額

（本部事務局）

1.9	才津小学校	3・4年生	四,〇七五円
1.9	フォークダンスあじさい		七,三〇〇円
1.22	宮内商店街	会長 高田 彰	一〇,〇〇〇円
2.4	帝京長岡高等学校	卒礪会	三四,六一四円
2.5	桧葉の会		一〇〇,〇〇〇円
2.12	今井 三子		一一〇,〇〇〇円

ともじぎは やさしいあなたの心から

たくさんの方々の善意をありがとうございました。
今後も皆さまからの善意をお待ちしております。

（川口支所）
1.18 暱名 五,〇〇〇円

（和島支所）

2.5 山崎正義 五,〇〇〇円

2.12 保内郷寒修行一同 五〇,〇〇〇円

あい、心の を目指して!!

平成31年度 事業計画・予算 長岡市社会福祉協議会

●平成31年度事業計画（主な内容）

- 3 社協の機能と特長を活かした介護サービスの実施**
- 地域住民が住み慣れた地域で暮らし続けていくことができるよう、介護保険事業、訪問型サービス（訪問介護、居宅介護、同行援護など）、通所型サービス（通所介護、くらし元気アップ事業、身体障害者ティサービスなど）、ケアプラン作成（居宅介護支援、介護予防支援など）、高齢者基幹包括支援センター（地域福祉連携、認知症地域支援など）、地域包括支援センター（総合相談、権利擁護など）

- 2 ボランティアの養成と活動の振興**
- ボランティアの啓発・相談
 - ボランティア大学等各種講座の開催
 - 社会福祉協力校事業の推進
 - 地域のサロン等で活躍する「地域のスター養成セミナー」の開催
 - 小・中学生及び高校生を対象に「ボランティア体験学習」の実施



～ボランティア大学～

- 8 福祉施設の管理運営**
- 老人福祉センターの管理運営
お山の家、皆楽荘
 - 管理者指定を受けた施設の運営
長岡市社会福祉センター・モシア、サンバルコなかのしま、なごみ苑、夕映荘、刈谷田荘、日枝の里、さくらの家、はすはな荘、ゆきわり荘、志保の里荘、ディサービスセンター（サンバルコなかのしま、なごみ苑、よいた、ぬくもり荘）

- 1 住民参加型在宅福祉サービスの推進**
- 地域住民主体の福祉活動の支援
ボランティア銀行、ふれあい型食事サービス事業、小地域ネットワーク活動、福祉送迎サービス事業、ふれあい・いきいきサロン活動
 - 地域福祉懇談会の開催
 - 地域包括ケアシステムの構築を図る「生活支援体制整備事業」の実施
 - 地域「ミニユニアティ活動の推進と福祉担当「ミニユニアティセンター」主事連絡会の開催
 - 「福祉「ミニユニアティ推進の集い」の開催

- 4 権利擁護（日常生活自立支援事業・成年後見制度）の推進**
- 成年後見制度に関する相談
 - 判断能力が十分でない方が福祉サービスを利用できるように援助を行う「日常生活自立支援事業」の実施
 - 意志決定が困難な方へ支援を行う「法人後見事業」の実施
- 5 災害に備えた支援体制の構築**
- 発災時における要配慮者、介護サービス利用者、住民参加型在宅福祉サービス利用者の安否確認など、災害支援に向けた支援体制の強化
- 6 活動の基盤づくり**
- 共同募金運動の推進と実施
 - ともしひ基金の造成及び基金の管理運営
 - 社協だよりの発行（年4回）、ホームページの充実
- 7 障害者の社会参加・地域共生のまちづくりに向けた支援**
- 福祉の店パレット長岡の運営
 - カフェくるむの運営
 - 福祉のカフェりんを支援

『ともに生き、ともに支え かよいあう地域社会の実現』

●平成31年度 資金収支予算額

総合計 2,014,855千円

■社会福祉事業区分 1,342,641千円
■公益事業区分 672,214千円

●収入

(単位：千円)

科 目 別	予算額
会 費 収 入	13,428
寄 附 金 収 入	5,500
県 補 助 金 収 入	2,500
市 補 助 金 収 入	335,140
県 社 協 補 助 金 収 入	1,869
共 同 募 金 配 分 金 収 入	13,888
市 受 託 金 収 入	316,237
県 社 協 受 託 金 収 入	10,052
貸 付 事 業 収 入	16,595
負 担 金 収 入	11,711
介 護 保 険 事 業 収 入	603,868
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 収 入	70,823
受 取 利 息 配 当 金 収 入 (預 金 利 子)	4,694
施 設 整 備 等 補 助 金 収 入	2,940
積 立 資 産 取 崩 収 入	55,152
そ の 他 の 収 入 そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	11,002
事業区分間・拠点区分間繰入金収入	95,708
前 期 末 支 払 資 金 残 高 (前 年 度 繰 越 金)	443,748
合 計	2,014,855

●支出

(単位：千円)

会計 事業 単位 区分	拠 点 区 分	予算額
長岡市社会福祉事業 (法人全体)	法 人 運 営 事 業	338,880
	基 金 運 営 事 業	51,676
	本 部 事 務 局 / 支 所 運 営 事 業	25,297
	地 域 福 祉 ・ 在 宅 福 祉 サ ー ビ ス 事 業	25,941
	ボ ラ ン テ ィ ア セン タ ー 運 営 事 業	77,472
	権 利 擁 護 支 援 事 業	42,437
	ボ ラ ン テ ィ ア 銀 行 運 営 事 業	3,543
	通 所 介 護 事 業	384,722
	訪 問 介 護 事 業	334,224
	老 人 福 祉 施 設 管 理 運 営 事 業	34,579
	共 同 募 金 配 分 金 事 業	23,870
公益事業	身 體 障 壁 者 デ イ サ ー ビ ス 事 業	48,698
	居 宅 介 護 支 援 事 業	329,316
	地 域 包 括 支 援 セン タ ー 運 営 事 業	127,217
	車 椅 子 移 動 用 車 両 運 行 事 業	3,165
	通 所 型 サ ー ビ ス 事 業	38,387
	福 祉 施 設 管 理 運 営 事 業	108,234
	福 祉 の 店 運 営 事 業	5,492
	福 祉 カ フ ェ 運 営 事 業	11,705
	合 计	2,014,855

情報コナロ

臨時・パート職員募集

(本部事務局介護サービス課:長岡地域)

訪問介護員(常勤・臨時・パート)

(中之島支所)訪問介護員(常勤・臨時)

介護士(常勤・臨時)

(栃尾支所)訪問介護員(パート)

(川口支所)デイサービス介護職員(パート)

看護職員(パート)

★詳しくは介護サービス課または各支所へ問い合わせください。

【問い合わせ先】 長岡市社会福祉協議会 市外局番 (0258)

●本部事務局

総務課 TEL 32-1442 FAX 33-6004

地域福祉課 TEL 33-6000 FAX 33-6004

権利擁護支援課 TEL 32-7833 FAX 33-6004

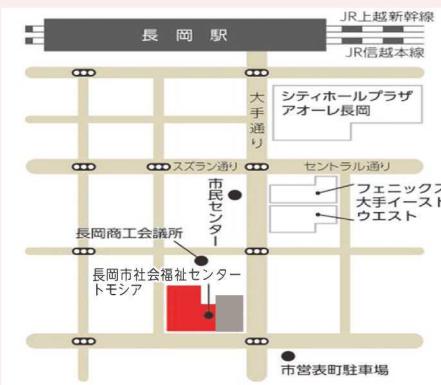
ボランティアセンター TEL 94-5588 FAX 32-5210

(トモシア)貸室専用 TEL 32-5200 FAX 32-5210

アクセスマップ 長岡市社会福祉センタートモシア

[所在地] 〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21

※長岡駅大手口から徒歩約10分



●介護サービス課 TEL 39-2247 FAX 31-8830
長岡市水道町3丁目5番30号

●中之島支所 TEL 66-0688 FAX 66-0689
長岡市中野中甲1666番地2 サンパルコなかのしま内

●越路支所 TEL 92-4656 FAX 92-4924
長岡市来迎寺3697番地 越路総合福祉センター内

●三島支所 TEL 42-3760 FAX 42-3761
長岡市上岩井1261番地1 長岡市三島支所内

●山古志支所 TEL 41-1180 FAX 59-2081
長岡市山古志虫龜219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内

●小国支所 TEL 95-2027 FAX 95-2591
長岡市小国町新町304番地1 おぐにコミュニティセンター内

●和島支所 TEL 74-2911 FAX 74-2912
長岡市小島谷3560番地1 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内

●寺泊支所 TEL 75-2368 FAX 75-2945
長岡市寺泊金山170番地3 老人憩いの家 夕映荘内

●栃尾支所 TEL 52-5895 FAX 53-2263
長岡市新栄町2丁目2番23号 栃尾保健福祉センター内

●与板支所 TEL 72-4714 FAX 72-4712
長岡市与板町本と板2380番地1 志保の里荘内

●川口支所 TEL 89-3117 FAX 81-5020
長岡市西川口1168番地 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘内

お知らせ

平成31年度より「ながおか社協だより」の発行回数は、年6回から年4回に変更いたします。

※次号(第166号)は7月25日発行になります。

お山の家

- 4月7日(日曜日) 10:00~15:00
『特別公演 歌と踊りと笑いの姫之丞一座』
- 5月26日(日曜日) 12:30~15:00
『べすとふれんず 生演奏で歌うスターな一日』

※午前中はいつものようにカラオケ歌えます。

※6月・7月の催し物の予定の詳細は下記へお問い合わせください。
老人福祉センターお山の家 長岡市悠久町1-192-11 TEL・FAX:33-7448
※定休日 毎週木曜日

福祉の店パレット長岡

福祉の店「パレット長岡」では、障害のある人の自立と社会参加を目指し、心を込めて作った製品を展示・販売しています。

プレゼント・内祝・景品・お祝い返しなどご予算に応じてご用意できますので、お気軽にご用命ください。

〈問い合わせ〉 福祉の店パレット長岡

・イオン長岡店3階 TEL・FAX:29-2113 営業時間 11:00~17:00

・社会福祉センタートモシア TEL:32-5200 FAX:32-5210 営業時間 9:00~17:00

・志保の里荘 TEL:72-4649 FAX:72-4712 営業時間 9:00~17:00

・山古志地域福祉センター なごみ苑 TEL:59-2080 FAX:59-2081 営業時間 9:00~17:00

・セブン-イレブン アオーレ長岡店 TEL:34-5677 営業時間 7:00~23:00

・老人福祉センター 皆楽荘 TEL:52-1601 FAX:52-1601 営業時間 9:00~17:00



高齢者やその家族の悩みごと無料相談

新潟県高齢者総合相談センターでは、高齢者やその家族の方々が抱えるいろいろな心配ごと・悩みごとの相談を無料でお受けしています。

●一般相談／毎週月～金曜日 9:00～17:00(祝日、年末年始を除く)

●専門相談(要予約)

相談内容	相談時間	4月・5月の相談日
法律相談	13:30～16:00	4月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月) 5月7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)
不動産の鑑定 利活用の相談	相談日時は、その都度調整します。	

【相談・予約】 TEL 025-285-4165

新潟県高齢者総合相談センター(新潟県社会福祉協議会内)

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

ふれあい福祉総合相談所

日常の心配ごとや悩みごとに無料で相談に応じますので、お気軽にご利用ください。相談に関するお問い合わせは、左記の「問い合わせ先」へお願いします。(※長岡地域は平成31年4月1日から本部事務局権利擁護支援課へ変更になりました)

※秘密・プライバシーは固く守られますので、安心してご相談ください。

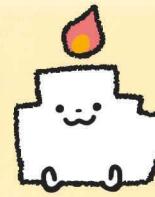
●一般相談

	日時(祝日及び12月28日～1月4日までを除く)
長岡	毎週月・水・金曜日 13:00～16:00 ※一般相談員対応 毎週火・木曜日 13:00～16:00 ※職員で対応いたします
中之島	
越路	
三島	
山古志	
小国	
和島	
寺泊	
栃尾	
与板	毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※職員で対応しておりますので、来所される前にご連絡ください。
川口	

●法律相談(予約制)

	日時(祝日及び12月28日～1月4日までを除く)
長岡	毎週火曜日 13:00～16:00 ※弁護士対応

ボラセンだより



長岡市
ボランティアセンター
イメージキャラクター
トモセくん

★地域のスター養成セミナー

マジック初心者講座

毎回木曜日18:30~20:30 参加費 1,000円(材料費含む)

講師 マジシャン:バーディ山井さん 定員 先着15名

<期日(全5回)>

6月27日・7月11日・7月25日・8月8日

※8月24日(土)14:30~ 最終日は発表会

<講座内容>

講師にマジシャンのバーディ山井さんを迎えて、初心者向けの技を教えていただきます。

<申込み期間>

6月17日(月)まで ※定員になり次第締め切り!!

☆ボランティア活動や地域福祉活動に興味のある方
☆地域で活動でき、見ている人を笑顔にするための講座です

紙芝居初心者講座

毎回月曜日10:00~12:00 参加費 300円

講師 紙芝居塾:今井和江さん 定員 先着15名

<期日(全4回)>

5月27日・6月10日・6月24日・7月8日

<講座内容>

講師に紙芝居塾の今井和江さんを迎えて、紙芝居の楽しさを学びます。

<申込み期間>

5月16日(木)まで ※定員になり次第締め切り!!

会場 長岡市社会福祉センター トモシア3階

申込方法 ハガキに希望講座、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、下記ボランティアセンターまで。またはQRコードから



長岡市ボランティア連絡協議会主催 春のチャリティバザー 寄附のお願い

今年も花いっぱいフェア内で「春のチャリティバザー」を開催!

不要の贈答品など未使用の雑貨、衣類、食器など(電化製品を除く)の寄附をお願いします。

バザーの売上金は、災害義援金やともしび基金への寄附、ボランティア活動資金として活用されます。

ボランティアセンターまたは長岡市社会福祉協議会各支所、各コミュニティセンターまでお持ちください。

チャリティバザー

5月25日(土) 長岡市花いっぱいフェア2019(市民防災公園)で開催します。



知っていますか? ボランティア活動保険

自発的で、人や社会に貢献する国内の無償ボランティア活動が対象です。

事故やケガ、他人に対しケガを負わせたり、他人の物を壊してしまったりした場合のボランティア活動者のための保険です。

~平成31年度~

○保険料 Aプラン1人350円 Bプラン1人510円 ※詳しい条件等についてはお問い合わせください。

○補償期間 2019年4月1日または申込み翌日から2020年3月31日まで

○お問い合わせ・相談先は、長岡市ボランティアセンターまで

〒940-0071 長岡市表町2丁目2-21 長岡市社会福祉センタートモシア内

TEL:94-5588 FAX:32-5210

ご 報 告

栖吉中学校の生徒があ山の家に来てくれました!

2月23日（土）に栖吉中学校1～2年生の生徒50人が、老人福祉センターお山の家で、残雪処理やガラス窓清掃などのボランティア活動を行ってくれました。

また、大広間のステージで、歌を披露してくれて、来館されたお年寄りからも喜びの声が上がってきました。



ボランティアフォーラムの様子

3月5日（火）に市内でボランティア活動をしている方が集まり開催しました。長岡大学の米山宗久教授の講義、パネルディスカッションを通し、自分たちの活動を振り返りました。その後のグループ討議では各々の活動に関する話を熱心に話していました。



ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたい方のために、これからも各種講座を開催予定です。興味のある講座を受講し、自分に合ったボランティア活動を見つけませんか。今後も「ボランティアセンター」でご案内しています。
また、こんな活動がしたい、今ある団体の活動の様子を知りたい、見学をしたいなど、いつでもご相談を受け付けています。ボランティアセンターまでご連絡ください。

初めてのボランティアにトライ 「切手整理」

活動日

毎月第2水曜日 13:00～15:00

活動場所

トモシア1階 フリースペース

市内の施設や企業、市民の皆様から寄附いただいた使用済切手を整理する活動です。切手の周りを1cm程度、さらに消印を残して切り、収集先へ送ります。（ボランティア活動資金となります。）

一旦切手を自宅に持ち帰って切り取り、お持ちいただいても結構です。

※使用済切手の寄附も受け付けています。

